

番 号	1	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立特別支援学校初任者研修Ⅰ				
期 日	令和7年4月15日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	特別支援学校			定員	39 名
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、本県の教育方針、職務上必要な服務等に関する理解を深めることを通して、教職員としての使命感を高めるとともに、幅広い知見の習得を図る。				
内 容 (予定)	講 話「特別支援学校教職員としての心構え」 ガイダンス「初任者研修の研修体系について」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	CD — — —	Ⅰ — — —
連携機関等	特別支援教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	2	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校初任者研修Ⅰ				
期 日	令和7年4月16日(水)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校			定員	125 名
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、本県の教育方針、職務上必要な服務等に関する理解を深めるとともに、教職員としての使命感を高め、幅広い知見の習得を図る。				
内 容 (予定)	講 義「初任者研修の研修体系について」 講 話「新規採用教職員に期待すること」 教科別部会「教科別打合せ」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	CD — — —	Ⅰ — — —
連携機関等	高校教育課、教育DX推進室、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	3	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修		
研修(講座)名	公立小・中学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(全体研修)						
期 日	令和7年4月22日(火)						
会 場	各所属校等						
対 象	小学校 中学校			定員	110 名		
目 的	中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーに関する講義や中堅教諭等資質向上研修全般のガイダンス等を通して、第2ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。						
内 容 (予定)	事前研修「中堅教諭等資質向上研修の進め方 ＜ガイダンス＞」 講 話「中堅教職員に期待すること」 講 義「教職員の服務と心構え」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 講義・演習「ミドルリーダー的視点について ～メンターとしての課題設定～」			主な 指標	視 点		ステージ
					教 養 栄 校	ABCE	2
						－	－
						－	－
						－	－
連携機関等	福利厚生室、体育保健課						
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班						

番 号	4	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(全体研修)				
期 日	令和7年4月22日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	中学校 高等学校			定員	40 名
目 的	公立学校中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーに関する講義や中堅教諭等資質向上研修全般のガイダンス等を通して、第2ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。				
内 容 (予定)	講 話「中堅教職員に期待すること」	主な 指標	視 点		ステージ
	講 義「教職員の服務と心構え」		教 養 栄 校	ABCE	2
	講 義「教職員のためのメンタルヘルス」			－	－
	講 義「ミドルリーダー的視点について」			－	－
	ガイダンス「中堅教諭等資質向上研修の進め方」			－	－
連携機関等	福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	5	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中堅養護教諭資質向上研修(11年目)(全体研修)				
期 日	令和7年4月22日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	12 名
目 的	公立学校中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーに関する講義や中堅教諭等資質向上研修全般のガイダンス等を通して、第2ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。				
内 容 (予定)	講 話「中堅教職員に期待すること」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
	講 義「教職員の服務と心構え」		教 養 栄 校	—	
	講 義「教職員のためのメンタルヘルス」		—	2	
	講 義「ミドルリーダー的視点について」		—	—	
	ガイダンス「中堅教諭等資質向上研修の進め方」		—	—	
連携機関等	福利厚生室、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	6	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中堅学校給食栄養管理者資質向上研修(11・12年目)(全体研修)				
期 日	令和7年4月22日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 特別支援学校 行政機関			定員	10 名
目 的	公立学校中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーに関する講義や中堅教諭等資質向上研修全般のガイダンス等を通して、第2ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。				
内 容 (予定)	講 話「中堅教職員に期待すること」 講 義「教職員の服務と心構え」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 講 義「ミドルリーダー的視点について」 ガイダンス「中堅教諭等資質向上研修の進め方」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	— — ABCE —	— — 23 —
連携機関等	福利厚生室、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	7	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立特別支援学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(全体研修)				
期 日	令和7年4月22日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	特別支援学校	定員		35 名	
目 的	県立特別支援学校中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーに関する講義や中堅教諭等資質向上研修全般のガイダンス等を通して、第2ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。				
内 容 (予定)	講 話「中堅教職員に期待すること」 講 義「教職員の服務と心構え」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 講 義「ミドルリーダー的視点について」 ガイダンス「中堅教諭等資質向上研修の進め方」	主な 指標	視 点		ステージ
			教 養 栄 校	ABCE － － － －	2 － － －
連携機関等	福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	8	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	免許外教科担任・講師のための授業づくり研修講座 これで安心!! 授業づくりの基礎・基本					
期 日	令和7年4月23日(水)					
会 場	各所属校等					
対 象	中学校 特別支援学校			定員	40 名	
目 的	免許外教科を担当している教員や、免許を有しているが指導経験の少ない教員に対する研修で、教科の基本的な指導の在り方や教科の特質に応じた主体的・対話的で深い学びについての理解を深めることを通して、学習指導の実践力の向上を図る。					
内 容 (予定)	協 議「学習指導上の諸問題」 講 義「学習指導の基礎・基本」 講義・演習「学習指導の具体的方法」 ※この研修を受講した方を対象に、5/16(金)にも希望者を対象に研修を予定しています。 <国・社・数・理・英> 午後、所属校等でのオンライン研修 <音・美・技・家・保> 終日、県教育センターでの対面研修			主な 指標	視 点	ス テ ージ
					教 養 栄 校	HIJ — — —
連携機関等	体育保健課					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班					

番 号	9	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立学校新任教頭研修Ⅰ				
期 日	令和7年4月23日(水) ～ 令和7年4月24日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	県立学校の新任教頭に対する研修で、学校経営全般の業務、今日的な教育課題及び教育法規についての理解を深めることを通して、教頭としての識見を高めるとともに円滑に学校運営を行う指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	挨拶・講話「教頭に期待することと心構え」 講 義「危機管理と関係機関との連携」 講義・演習「人事評価を活用した人材育成」 講 義「教頭としての実務」 講義・演習「管理実務と法」 協 議「教頭として」	主な 指標	教 養 栄 校	視 点 — — — ACEFGIJLN	ス テ ージ — — — —
連携機関等	児童生徒支援課、高校教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	10	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校新任教頭研修Ⅰ				
期 日	令和7年5月1日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校			定員	105 名
目 的	新任教頭に対する研修で、教頭の役割や心構えに関する講話や関係機関等との連携及び人事評価制度と指標を活用した人材育成についての講義・演習等を通して、教頭としての識見を高め、実践的な運営力や指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	挨拶・講話「教頭に期待することと心構え」 講 義「危機管理と関係機関と連携」 講 義「地域学校協働活動・PTAに係る教頭の役割」 講 義「人事評価を活用した人材育成」	主な 指標	教 養 栄 校	視 点 — — — ACDGHIL	ス テ ージ — — — —
連携機関等	児童生徒支援課、生涯学習課、義務教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	11	研修属性	悉皆・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	幼稚園等新規採用教員研修Ⅰ				
期 日	令和7年5月12日(月) ～ 令和7年5月13日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	幼稚園等	定員		75 名	
目 的	幼稚園等新規採用教員に対する研修で、職務の遂行に必要な基礎的事項に関する講義・演習・講話や保育上における課題についての協議等を通して、使命感と指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「新規採用教員研修について」 講 義「幼児教育をはじめよう」 講義・演習「特別な配慮を要する幼児の指導について」 講義・演習「人権を意識した幼児との関わり方」 演習・協議「保育上の工夫と課題」 講 話「幼稚園教員としての心構え」 演習・協議「今後の実践と心構え」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	— — — —	— — — —
連携機関等	こども未来課、大村市立こども園会				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	12	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	教育事務職員研修(初任者研修)					
期 日	令和7年5月14日(水) ～ 令和7年5月15日(木)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	40 名	
目 的	新規採用の教育事務職員に対する研修で、幅広い見識を養う講義等を通して、教職員としての資質の向上を図るとともに、倫理観・使命感の一層の深化を図る。					
内 容 (予定)	講	義「人権教育について」	主 な 指 標	視 点		ス テ ー ジ
	講	義「特別支援教育の視点」		教 養 栄 校	—	—
	講	義「教職員に求められる使命と倫理」			—	—
	演	習「人権教育を進めるために」			—	—
	講	義「教職員のためのメンタルヘルス」			—	—
	講義・演習「接遇Ⅰ」					
連携機関等	教育政策課					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班					

番 号	13	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校初任者研修2				
期 日	令和7年5月14日(水) ～ 令和7年5月15日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校	定員		125 名	
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、幅広い見識を養う講義等を通して、教職員としての資質の向上を図るとともに、倫理観・使命感の一層の深化を図る。				
内 容 (予定)	講 義「人権教育(Nits動画No.113)」 講 義「特別支援教育の視点」 講 義「教職員に求められる使命と倫理」 演 習「人権教育を進めるために」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 協 議「配慮を要する生徒を支えるために」 講義・演習「職種別研修」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 米 校	ABC HO — — —	1 — — —
連携機関等	高校教育課、福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	14	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	県立特別支援学校初任者研修2					
期 日	令和7年5月14日(水) ～ 令和7年5月15日(木)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	特別支援学校			定員	39 名	
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、服務規律や専門的な資質向上のための講義等を通して、教職員としての倫理観・使命感等の一層の深化と職務に関する専門性の向上を図る。					
内 容 (予定)	講 義「人権教育について」 講 義「教職員に求められる使命と倫理」 講義・演習「関係機関との連携の在り方」 講義・演習「障害のある子供の実態把握」 実践発表「個に応じた指導について」(教諭等) 講義・演習「学習指導要領と教育課程」(教諭等) 講義・協議「実習助手の職務とは」(実習助手) 講義・協議「寄宿舍指導員の職務とは」 (寄宿舍指導員) 研究協議「職務上大切にしたいこと」 (実習助手・寄宿舍指導員)		主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
				教 養 米 校	ACFHOQ — — —	1 — — —
連携機関等	高校教育課					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班					

番 号	15	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立中学校初任者研修Ⅰ				
期 日	令和7年5月22日(木) ～ 令和7年5月23日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校	定員	60 名		
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、教職に必要な素養及び学級経営、生徒指導の在り方についての講話・講義・演習等を通して、理想とする教師像を描き、生徒指導等の実践力の向上及び使命感の醸成を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「初任者研修について」 講 話「新任教諭等に期待すること」 講 話「教育公務員としての教師の服務」 講 義「児童生徒理解の在り方」 講義・演習「人権教育の視点を踏まえた子供との関わり の在り方」 講義・演習「特別支援教育の視点を踏まえた子供との 関わり方の在り方」 講 義「新任教職員のためのメンタルヘルス」 講義・演習「道徳教育の基礎・基本」 講義・演習「学級経営方針の具現化に向けた方策」 講義・協議「授業づくりの基礎・基本①」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	ABCH IJKLO － － －	Ⅰ － － －
連携機関等	義務教育課、児童生徒支援課、福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	16	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職経験15年経過教員研修(16年目)＜継続-前期＞				
期 日	令和7年5月27日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校			定員	90 名
目 的	県内の公立学校に勤務する教諭等に対する研修で、「長崎県 教員等としての資質の向上に関する指標」に基づいた切れ目のない継続的な研修を実施するとともに、各学校において同僚性や協働性を生かしたOJTを通して、組織運営を推進したり、学習指導や生徒指導等実践力を高めたりすることにより、ミドルリーダーとしての資質向上を図る。				
内 容 (予定)	講義・協議「同僚性・協働性を高めるための個別研修 計画作成」 講 義「教職員の服務規律」 講義・演習「教職員のメンタルヘルス」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教	ABCE	3
			養	ABCE	3
			栄	ABCE	3
			校	－	－
連携機関等	義務教育課、福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 教育相談班				

番 号	17	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立小学校初任者研修Ⅰ					
期 日	令和7年5月28日(水) ～ 令和7年5月29日(木)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	小学校		定員	120 名		
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、教職に必要な素養及び学級経営の在り方についての講話・講義・演習等を通して、理想とする教師像を描き生徒指導等の実践力の向上及び使命感の醸成を図る。					
内 容 (予定)	事前研修「初任者研修について」 講 話「新任教諭等に期待すること」 講 話「教育公務員としての教師の服務」 講 義「児童生徒理解の在り方」 講義・演習「人権教育の視点を踏まえた子供との関わり の在り方」 講義・演習「特別支援教育の視点を踏まえた子供との 関わり方の在り方」 講 義「新任教職員のためのメンタルヘルス」 講義・演習「道徳教育の基礎・基本」 講義・演習「学級経営方針の具現化に向けた方策」 講義・協議「授業づくりの基礎・基本①」		主な 指標	視 点		ステージ
				教 養 栄 校	ABCH IJKLO — — —	Ⅰ — — —
連携機関等	義務教育課、児童生徒支援課、福利厚生室					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班					

番 号	18	研修属性	指名・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	重度・重複障害教育研修講座				
期 日	令和7年6月3日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	特別支援学校			定員	25 名
目 的	訪問教育や重度・重複障害教育に携わる教員を対象とした研修で、基礎的事項に関する講義・研究協議等を通して、重度・重複障害のある児童生徒の実態に応じた教材・教具を有効に活用した指導及びその評価・改善について理解を深めるとともに、重度・重複障害のある児童生徒を担当する教員としての資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義・演習「重度・重複障害のある児童生徒の授業づくり」(実践発表を含む) 講 義「教材・教具を活用した授業づくり」 研究協議「重度・重複障害のある児童生徒の授業づくり」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	IJM — — —	1 2 3 4 — — —
連携機関等	東北福祉大学教育学部				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	19	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	今求められる「学級経営」研修講座 子供が主体となる学級集団づくり				
期 日	令和7年6月3日(火) ～ 令和7年6月4日(水)				
会 場	長崎大学教育学部				
対 象	小学校 中学校 特別支援学校			定員	45 名
目 的	学級担任等に対する研修で、学級経営の基本的な考え方や課題解決の方策等の講義・演習等を通して、児童生徒理解に基づいた学級経営力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「特別活動の基礎・基本」 講義・演習「学級活動を通じた学級経営の充実① ～自他尊重の関係づくり～」 講義・演習「学級活動を通じた学級経営の充実② ～学習や決まりごとの習慣化～」 講義・演習「学級活動を通じた学級経営の充実③ ～育成を目指す資質・能力～」 講義・演習「学級経営の充実と特別活動」 講義・演習「特別支援教育の視点から見た学級経営 (仮)」	主な 指標	視点	ステージ	
			教養 米 校	HKLMN — — —	01234 — — —
連携機関等	長崎大学教育学部教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	20	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	小学校理科「問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育む授業づくり」研修講座 子供が見方・考え方を働かせる理科の学びとは!?				
期 日	令和7年6月5日(木)				
会 場	長崎大学教育学部附属小学校				
対 象	小学校 特別支援学校			定員	30 名
目 的	理科等を担当する教員に対する研修で、子供が見方・考え方を働かせる授業づくりについての講義・演習や模擬授業等を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「見方・考え方を働かせる授業づくり①②」 講義・演習「見方・考え方を働かせる授業づくり③」 公開授業「附属小教員による公開授業」 研究協議「公開授業に対する質疑・応答」 演習・協議「見方・考え方を働かせる授業づくり④」	主な 指標	視点	ステージ	
			教養 米 校	HIJ — — —	01234 — — —
連携機関等	長崎大学教育学部附属小学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	21	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校新任校長研修Ⅰ				
期 日	令和7年6月10日(火) ～ 令和7年6月11日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校			定員	100 名
目 的	新任校長に対する研修で、校長の役割についての講話、服務規律やマネジメント等の講義・演習等を通して、学校経営の基本的な事項について識見を高め、実践的な経営力や指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 話「今求められる校長の役割」 講義・協議「学校経営における特別支援教育」 講 義「学校における食物アレルギー事例対応」 講 義「会計処理(仮)」 講義・演習「人事管理実務と不祥事防止」 講 義「事例・判例から学ぶ組織的対応」 講義・演習「マネジメント研修」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	— — — ACEFH IJKLMN	— — — —
連携機関等	体育保健課、義務教育課、教育政策課、児童生徒支援課、長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	22	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立学校新任校長研修Ⅰ				
期 日	令和7年6月10日(火) ～ 令和7年6月11日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	県立学校の新任校長に対する研修で、校長の役割についての講話や服務規律、マネジメントの講義・演習等を通して、学校経営の基本的な事項について識見を高め、実践的な経営力や指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 話「今求められる校長の役割」 講義・協議「学校経営における特別支援教育」 講義・協議 【特支】「学校における食物アレルギー事例対応」 【高校】「スクールポリシーについて」 講 義「会計処理について」 講 義「人事管理実務と教職員の不祥事発生時の対応」 講 義「事例・判例から学ぶ組織的対応」 講義・演習「マネジメント研修」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	— — — ACEFH IJKLMN	— — — —
連携機関等	長崎大学大学院教育学研究科、高校教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	23	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立学校新任事務長研修				
期 日	令和7年6月11日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	10 名
目 的	県立学校の新任事務長に対する研修で、マネジメントの講義・演習等を通して、学校経営の基本的な事項について識見を高め、実践的な経営力や指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義・演習「マネジメント研修」 講 義「事例・判例から学ぶ組織的な対応」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	— — — —	— — — —
連携機関等	長崎大学大学院				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	24	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員4年目研修＜高等学校教諭等＞				
期 日	令和7年6月12日(木)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校			定員	47 名
目 的	県立高等学校勤務4年目の教諭等に対する研修で、自身で計画した個別研修計画の実践の振り返りとカリキュラム・マネジメントへの理解を通して、多角的・多面的な視点で学びを構想する力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「カリキュラム・マネジメントについて」 講 義「消費者教育」 協 議「個別研修の振り返り」 演 習「協働による授業づくり」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	EHJJP － － －	I － － －
連携機関等	県民生活環境部 食品安全・消費生活課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	25	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	子供とつながる子供がつながる人権教育研修講座 子供が安心して過ごし、学ぶことができるために！				
期 日	令和7年6月12日(木) ～ 令和7年6月13日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	幼稚園等 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	40 名
目 的	人権教育担当者や学級担任等に対する研修で、人権教育の基本的な考えや体験的参加型学習等の講義・演習を通して、人権尊重の精神の涵養を目指す学習指導や生徒指導等の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「人権教育をすすめるために①」 演 習「教師と子供がつながるために」 演 習「子供と子供がつながるために」 講 義「人権教育をすすめるために②」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	ACKL AC AC －	01234 1234 1234 －
連携機関等	長崎県人権教育研究協議会				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	26	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育事務職員研修(3年目研修)				
期 日	令和7年6月16日(月)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	32 名
目 的	公立学校等勤務3年目の教育事務職員に対する研修で、使命感、倫理観、社会性、専門性等を高める講義等を通して、3年目の教職員として求められる資質・能力の育成を図る。				
内 容 (予定)	講義・演習「事務指導の事例研究」 講義・演習「教職員の服務と心構え」 講義・演習「教育振興基本計画」 講義・演習「ワークショップ」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	— — — —	— — — —
連携機関等	教育政策課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	27	研修属性	指名・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	高等学校における特別支援教育スキルアップ研修講座<継続-前期>				
期 日	令和7年6月16日(月)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校	定員		15 名	
目 的	高等学校の教職員に対する研修で、高等学校の特別支援教育について、通級による指導の現状に関する講義や実践発表、生徒の理解と対応に関する講義等を通して、高等学校における特別支援教育のスキルアップに向けた取組への意欲の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義・実践発表「高等学校における通級による指導 の実際」 研究協議「高等学校における特別支援教育の充実 に向けて①」 講 義「高等学校における特別な支援が必要な 生徒への指導・支援について」 演習・協議「高等学校における特別支援教育の充実 に向けて②」	主な 指標	視点		ステージ
			教	EKO	1234
			養	EM	1234
			栄 校	— EM	— —
連携機関等	大阪大谷大学教育学部				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	28	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	複式教育研修講座				
	複式授業づくりの基礎・基本				
期 日	令和7年6月17日(火)				
会 場	長崎大学教育学部附属小学校 または 各所属校等				
対 象	小学校		定員	30 名	
目 的	複式授業の進め方に課題をもつ教員に対する研修で、複式授業の特徴や間接指導でのポイント等についての講義・演習等を通して、複式授業における学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「複式授業の基礎・基本Ⅰ」 講義・協議「複式授業を進めるにあたっての工夫と課題」 公開授業等「複式授業の実際(授業参観①)」 講義・演習「複式授業の基礎・基本Ⅱ」 公開授業「複式授業の実際(授業参観②)」 研究協議「授業参観②に対する質疑・応答」	主な 指標	視点		ステージ
			教	HIJK	01234
			養	－	－
			栄 校	－	－
連携機関等	長崎大学教育学部附属小学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	29	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育リーダー育成研修講座＜継続-1期(1年目)＞ 実践で高める学校組織マネジメント力				
期 日	令和7年6月17日(火) ～ 令和7年6月18日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	16 名
目 的	中堅教員を対象とした研修で、学校教育目標実現のための組織力向上において果たすべき役割の理解を深め、実践力を高めることを通して、学校経営参画の視点を持つミドルリーダーの育成を図る。				
内 容 (予定)	講 義「講座ガイダンス」 講 話「ミドルリーダーに期待すること」 講義・演習「学校組織マネジメント」 講義・演習「学校組織マネジメントの実践計画」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	BCE － － －	234 － － －
連携機関等	高校教育課、特別支援教育課、長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	30	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	自立活動の指導リーダー研修講座<継続-前期>				
期 日	令和7年6月23日(月)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校			定員	25 名
目 的	特別支援学校の自立活動の指導の推進を担う教員に対する研修で、自立活動の指導における本県や自校の課題解決のために果たすべき役割と組織力向上に関する講義・演習等を通して、自立活動の指導を推進するリーダーに求められる資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「長崎県特別支援学校における自立活動の組織的な取組の現状について」 講 義「今後求められる自立活動の専門性と学校における組織的な力量形成の在り方」 演習・協議「自校における力量形成に向けた組織的な取組」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	BE — — —	234 — — —
連携機関等	福岡教育大学教育学部、特別支援教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	31	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教科を超えた探究的な授業づくりワークショップ＜継続-前期＞				
期 日	令和7年7月9日(水)				
会 場	長崎県教育センター または 各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	32 名
目 的	高等学校の教員に対する研修で、教科の枠を超えて協働で授業づくりを行うことを通して、多面的・多角的な視点で探究的な学びを構想する力を育成する。				
内 容 (予定)	講義・演習「授業づくりワークショップ」 演 習「協働による授業づくり」 ※「体験コース」と「充実コース」を設定予定 ・「体験コース」：前期講座の講義・演習のみ リアルタイム・オンラインで参加 ・「充実コース」：前期・後期の講座に対面で参加	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	IJP － － －	1234 － － －
連携機関等	長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	32	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校「次代を担うミドルリーダー」研修講座＜継続－1年目前期＞				
期 日	令和7年7月10日(木) ～ 令和7年7月11日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校		定員	30 名	
目 的	学校運営に参画する教員に対する研修で、学校課題を解決するためのマネジメントや、ミドルリーダーとして身に付けるべき資質・能力についての講義・演習等を通して、組織的、実践的に学校運営に参画し推進する人材の育成を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「研修ガイダンス、省察について」 講 話「今、なぜミドルリーダーなのか」 講 義「多様性の尊重とキャリア形成について考える」 演習・協議「これまでの歩みの省察」 講義・演習「ミドルリーダーの役割と実際」 協 議「今後の実践に向けて」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	BCE － － －	234 － － －
連携機関等	長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	33	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校外国語科授業力向上研修講座<継続-前期> 生徒が主語の授業づくりを目指して一緒にTrial&Errorしませんか				
期 日	令和7年7月11日(金)				
会 場	大村市内中学校				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	15 名
目 的	中学校外国語科(英語)を担当する教員に対する研修で、「生徒が主語の授業づくり」を目指し、教員同士が協働しながら行う授業研究、授業設計、実践、振り返り等を通して授業力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「授業研究について」 協 議「これまでの実践を振り返って」 公開授業「外国語科授業の実際」 研究協議「公開授業を参観しての研究協議」 協議・演習「目指す授業の実践に向けて」	主な 指標	視点 教養 米 校	BHIJ — — —	ステージ 1234 — — —
連携機関等	大村市内中学校				
講座担当	長崎県教育センター 企画・次世代型研修推進課				

番 号	34	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	実践につなげる不登校の予防と対応研修講座 不登校の未然防止と不登校児童生徒への早期支援の在り方				
期 日	令和7年7月11日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	幼稚園等 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校			定員	45 名
目 的	幼・小・中・義・高・特(私立含)の教諭等に対する研修で、児童生徒の心に寄り添うカウンセリングの基本技法や、学級経営の工夫についての講義、不登校への対応に係る講義・演習を通して、不登校の未然防止と対応、効果的な支援について学び、実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義・演習「不登校の未然防止と不登校児童生徒 への早期支援の在り方について ～事例に学ぶ効果的な支援のポイント～」	主な 指標	視点 教養 米 校	BFKLM BFJ BFM —	ステージ 1234 1234 1234 —
連携機関等	兵庫大学大学院 学校教育研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 教育相談班				

番 号	35	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校初任者研修3				
期 日	令和7年7月14日(月) ～ 令和7年7月15日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校	定員		123 名	
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、教職員に求められる資質や指導に関する基礎的事項の講義・演習等を通して、生徒指導等の基礎基本を習得し、実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「生徒指導Ⅰ(Nits動画No.129)」 講 話「新任教職員に期待すること」 講義・演習「法規演習」 協 議「教職員としての課題」 講義・演習「生徒の心を開く教育相談の実際」 演 習「人権意識に基づいた生徒指導の在り方」 講義・演習「キャリア教育を進めるために」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	BCDFGLMN － － －	1 － － －
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	36	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立小・中学校「次代を担うミドルリーダー」研修講座＜継続-2年目前期＞					
期 日	令和7年7月15日(火)					
会 場	各所属校等					
対 象	小学校 中学校			定員	30 名	
目 的	学校運営に参画する教員に対する研修で、1年目の研修内容を生かした各所属校における取組や実施状況についての情報交換や協議を通して、自らの視座を高め、主体的な学校運営への参画と実践意欲の向上を図る。					
内 容 (予定)	協 議「進捗状況の報告」 協 議「今後の実践に向けて」			視 点		ス テ ージ
				教 養 栄 校	BCE — — —	234 — — —
連携機関等						
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班					

番 号	37	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	県立特別支援学校初任者研修3					
期 日	令和7年7月22日(火) ～ 令和7年7月24日(木)					
会 場	長崎県教育センター、ミライon図書館					
対 象	特別支援学校		定員	37 名		
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、教職員としての資質や個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成、個に応じた指導に関する講義・演習等を通して、実践的指導力を養うとともに教員としての使命感の高揚を図る。					
内 容 (予定)	<教諭等>		主な 指標	視点		ステージ
	講 義「アサーティブな自己表現」			教 養 米 校	BEHLMO	I
	講 義「自立活動について」				－	－
	講義・演習「教師間の連携について」				－	－
	講義・演習「自立活動の指導について」				－	－
研究協議「個に応じた指導の実践」						
講義・演習「個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成」						
講義・演習「明日から実践!心と体のストレスマネジメント」						
協 議「ストレスマネジメントについて」						
連携機関等	ミライon図書館、株式会社e-エクササイズ					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班					

番 号	37	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立特別支援学校初任者研修3				
期 日	令和7年7月22日(火) ～ 令和7年7月24日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校	定員		37 名	
目 的	新規採用の教職員に対する研修で、教職員としての資質や個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成、個に応じた指導に関する講義・演習等を通して、実践的指導力を養うとともに教員としての使命感の高揚を図る。				
内 容 (予定)	<実習助手> 講 義「アサーティブな自己表現について」 講義・演習「実習助手の職務の実際」 研究協議「職務上の諸課題とその解決に向けて」 講義・演習「明日から実践!心と体のストレスマネジメント」 協 議「ストレスマネジメントについて」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 米 校	—	—
				—	—
				—	—
				—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	38	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小学校初任者研修2				
期 日	令和7年7月24日(木) ～ 令和7年7月25日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校	定員		120 名	
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、児童の実態を踏まえた授業の構想及び展開の在り方や児童理解に基づく学級経営の評価と改善についての講義・演習等を通して、理論と具体をつなぎ、学習指導等の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「授業づくりの基礎・基本②」 講義・協議「学級経営の振り返り」 講義・演習「子供の思いと学びの流れを重ねた授業づくり①」 講義・演習「子供の思いと学びの流れを重ねた授業づくり②」 演習・協議「模擬授業及び研究協議」 講義・協議「目指す授業の実現に向けて」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	HIJKLPQ － － －	I － － －
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	39	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修<2・5年目特別支援学校教諭等、5年目特別支援学校実習助手、5年目寄宿舍指導員>				
期 日	令和7年7月28日(月) ～ 令和7年7月29日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校			定員	81 名
目 的	<2年目> 教職経験2年目の教員に対する研修で、授業づくりに関する研修を通して、授業構想力を高める。また、教職経験5年目の教員との協働による演習・協議を通して、職務上の諸課題の解決に向けて行動することができる力を高める。				
内 容 (予定)	<2年目> 講 義「情報社会に参画する態度を育む指導」 講 義「リフレクションと対話について」 講義・演習「学習指導要領と授業づくり」 講義・演習「自立活動の指導」 講義・演習「職務上の諸課題への対応～教職員間の連携～」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	BEGHIJO — — —	I — — —
連携機関等	独立行政法人教職員支援機構(動画)				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	39	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修<2・5年目特別支援学校教諭等、5年目特別支援学校実習助手、5年目寄宿舍指導員>				
期 日	令和7年7月28日(月) ～ 令和7年7月29日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校			定員	81 名
目 的	<5年目> 教職経験5年目の教職員に対する研修で、カリキュラム・マネジメントに関する研修を通して、教科等横断的な視点での授業改善力を高める。また、教職員としての服務やプレミドルリーダーに向かうための研修を通して、第2ステージを迎えることへの意識を高める。				
内 容 (予定)	<5年目> 講 義「学校教育への信頼を高めるために ～教職員としてのコンプライアンスの 向上を目指して～」 講 義「教職員のメンタルヘルス」 講 義「5年目の教職員に期待すること」 講義・演習「プレミドルリーダーとして」 講義・演習「教育課程(カリキュラム・マネジメント) について」 講義・演習「職務上の諸課題への対応 ～教職員間の連携～」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	ABCEI — — —	I — — —
連携機関等	福利厚生室				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	40	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立中学校初任者研修2				
期 日	令和7年7月29日(火) ～ 令和7年7月30日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校	定員		60 名	
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、生徒の実態を踏まえた授業の構想及び展開の在り方や生徒理解に基づく学級経営と生徒指導の評価と改善についての講義・演習等を通して、理論と具体をつなぎ、学習指導や生徒指導等の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「授業づくりの基礎・基本②」 講義・協議「学級経営と生徒指導の振り返り」 講義・演習「子供の思いと学びの流れを重ねた授業づくり①」 講義・演習「子供の思いと学びの流れを重ねた授業づくり②」 演習・協議「模擬授業及び研究協議」 講義・協議「目指す授業の実現に向けて」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	HIJKLPQ － － －	I － － －
連携機関等	体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	43	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	特別支援学級担任及び通級による指導担当者スキルアップ研修講座 切れ目のない支援について				
期 日	令和7年8月7日(木)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	25 名
目 的	特別支援学級及び通級による指導を担当・担当する教員に対する研修で、専門性の向上に関する講義や指導上の諸課題に関する研究協議を通して、実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	実践発表「市町指導教諭の実践報告」 講 義「切れ目のない支援について」 研究協議「切れ目のない支援について」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教	EO	1234
			養	EO	1234
			栄	EO	1234
			校	EO	－
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	44	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修〈小学校教諭等〉【Bグループ】				
期 日	令和7年8月7日(木) ～ 令和7年8月8日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校			定員	108 名
目 的	<2年目> 教職経験2年目の教員に対する研修で、学習指導要領を踏まえた授業づくりについての講義・演習、模擬授業等を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	<2年目> 事前研修「学習指導要領改訂のポイント」 講義・演習「学習指導要領を踏まえた授業づくり」 講義・演習「各教科における学習指導要領を踏まえた授業づくり」 演習・協議「模擬授業及び研究協議」 講義・演習「2年目の省察～学習指導について～」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教	HIJ	I
			養	－	－
			栄	－	－
			校	－	－
連携機関等	独立行政法人教職員支援機構(動画)				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	44	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修〈小学校教諭等〉【Bグループ】				
期 日	令和7年8月7日(木) ～ 令和7年8月8日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校		定員	108 名	
目 的	<5年目> 教職経験5年目の教職員に対する研修で、倫理・服務規律や教科及びメンターに関する研修を通して、第1ステージのまとめとして実践的指導力の向上を図り、プレミドルリーダーに向かうための自覚や資質を高める。				
内 容 (予定)	<5年目> 事前研修「教職員のためのメンタルヘルス」 講 話「5年目の教職員に期待すること」 講義・演習「プレミドルリーダーとして ～メンターとしての心構え～」 講義・演習「各教科における学習指導要領を踏まえた 授業づくり(メンター研修)」 演習・協議「模擬授業及び研究協議(メンター研修)」 講義・演習「5年目の省察～メンターとして～」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	ABEHIJ － － －	I － － －
連携機関等	福利厚生室(動画)				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	45	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員4年目研修＜特別支援学校教諭等＞				
期 日	令和7年8月19日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	特別支援学校			定員	41 名
目 的	教職経験4年目の教員に対する研修で、授業づくりに関する研修を通して、授業改善力を高める。また、キャリア教育に関する研修を通して、児童生徒の将来を見通し、つながりを意識する力を高める。				
内 容 (予定)	講 義「特別支援教育におけるICT活用について」 講 義「キャリア教育の実践」 講 義「キャリアパスポート」 講義・演習「ICT機器の効果的活用」 講義・演習「キャリア教育の理念と実践」 講義・演習「より魅力ある授業を目指して～特別支援教育における『主体的・対話的で深い学び』の視点からの授業改善」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	HINP － － －	I － － －
連携機関等	文部科学省(動画)、独立行政法人教職員支援機構(動画)				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	46	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育リーダー育成研修講座＜継続-2期(1年目)・4期(2年目)＞ 実践で高める学校組織マネジメント力				
期 日	令和7年8月22日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校 高等学校 特別支援学校			定員	32 名
目 的	中堅教員を対象とした研修で、学校教育目標実現のための組織力向上において果たすべき役割の理解を深め、実践力を高めることを通して、学校経営参画の視点を持つミドルリーダーの育成を図る。				
内 容 (予定)	実践発表「実践の振り返りと今年度の計画 ～3年間を見通して～」 協 議「3年間の実践に向けて」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養	BE	234
			米	—	—
			校	—	—
				—	—
連携機関等	高校教育課、特別支援教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	47	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	小学校音楽科授業力アップ研修講座 誰にでもできる!楽しい「歌唱」と「器楽」の授業				
期 日	令和7年8月28日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 特別支援学校			定員	36 名
目 的	小学校で音楽の授業を担当する教諭等に対する研修で、わかりやすい歌唱指導の基本や合唱及び器楽合奏の演習を通して、実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「歌唱指導の基礎・基本」 講義・演習「歌唱指導の基礎・基本」 講義・演習「歌唱指導法」<斉唱編・合唱編> 講義・演習「器楽合奏の効果的指導法」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養	HJ	1234
			米	—	—
			校	—	—
				—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	48	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育事務職員研修(5年目研修)				
期 日	令和7年9月5日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	30 名
目 的	公立学校等勤務5年目の教育事務職員に対する研修で、倫理・服務規律や職務の専門性に関する講義等を通して、第1ステージの教職員として求められる資質・能力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「教職員のためのメンタルヘルス」	主 な 指 標	視 点		ス テ ー ジ
	講 義「教職員の服務」		教 養 栄 校	—	—
	講 義「5年目の教育事務職員に期待すること」			—	—
	講 義「特別支援教育の現状」			—	—
	講義・演習「ワークショップ」			—	—
連携機関等	教育政策課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	49	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育事務職員研修(10年経過研修)				
期 日	令和7年9月5日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関		定員	24 名	
目 的	公立学校等勤務10年経過の教育事務職員に対する研修で、専門的な知識や諸課題等についての理解を深めることを通して、進んで学校経営に参画しようとする意識を高めるとともに、積極的な自己啓発を図る。				
内 容 (予定)	講 義「教職員の服務と心構え」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
	講 義「教育振興基本計画・リスクマネジメント」		教 養 栄 校	—	—
	講 義「メンタルヘルス」			—	—
	講義・演習「ワークショップ」			—	—
				—	—
連携機関等	教育政策課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	50	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立小・中学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(校種別研修)					
期 日	令和7年9月10日(水) ～ 令和7年9月11日(木)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	小学校 中学校			定員	99 名	
目 的	中堅教諭等に対する研修で、ミドルリーダーとして身に付けるべき資質・能力についての講義・演習を通して、中堅教諭として組織的、実践的に学校運営に参画しようとする人材の育成を図る。					
内 容 (予定)	ガイダンス 講義・演習「学校におけるミドルリーダーの役割」 演習・協議「教育実践の省察①」 演 習「教育実践の省察②」 講 義「教育実践の省察③」 講義・演習「学校運営を意識した自己の在り方①」 演習・協議「学校運営を意識した自己の在り方②」 演 習「今後の実践と心構え」			主な 指標	視点	ステージ
					教養栄校	BCEH — — —
連携機関等						
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班					

番 号	51	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	いじめの予防と対応研修講座				
	いじめ問題への組織的対応				
期 日	令和7年9月16日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	幼稚園等 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	50 名
目 的	幼・小・中・義・高・特(私立含)の教諭等に対する研修で、いじめや人間関係づくり、SNSトラブルに悩む児童生徒への支援についての考え方や組織的な対応の在り方に関する講義・演習を通して、チームとして機能する学級・学校経営の実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「いじめの実態と『いじめ防止基本方針』のポイント」 講義・演習「いじめ防止教育の推進」 (コミュニケーションスキルの育成と「GIGAワークブックながさき」の活用) 講義・演習「いじめ問題への組織的対応」	主な 指標	視 点		ステージ
			教 養 栄 校	BFKLM BFJ BFM －	1234 1234 1234 －
連携機関等	関西外国語大学 外国語学部				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 教育相談班				

番 号	52	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校新任教頭研修2				
期 日	令和7年9月17日(水) ~ 令和7年9月18日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校			定員	105 名
目 的	新任教頭に対する研修で、特別支援教育についての講義や教育に関する法規研修、学校における今日的な課題改善に向けての演習・協議及び講話を通して、教頭としての識見を更に高め、実践的な運営力や指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「学校経営における特別支援教育」 講義・演習「学校運営上の諸課題への対応と法」 協 議「学校における今日的な課題の改善に向けて」 講 演「(演題未定)」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 米 校	— — — BEFGJKMN	— — — —
連携機関等	義務教育課、公立小・中学校長、株式会社CAC Holdings				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	53	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立学校新任教頭研修2				
期 日	令和7年9月18日(木)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	県立学校の新任教頭に対する研修で、学校経営全般の業務及び今日的な教育課題等についての理解を深めることを通して、教頭としての識見を高めるとともに円滑に学校運営を行う指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	協 議「学校における今日的課題の改善に向けて」 講 話「(タイトル未定)」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 米 校	— — — BEGHL	— — — —
連携機関等	株式会社 CAC Holdings				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	54	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	全校種対象「キャリア教育実践」研修講座 実践から学ぶキャリア教育				
期 日	令和7年9月19日(金)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	42 名
目 的	全校種の教員等に対する研修で、キャリア教育についての講演や実践発表、研究協議を通して、キャリア教育に取り組む意欲と実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「キャリア教育の実践」 講 義「キャリア・パスポート」 講 演「キャリア教育の推進とキャリア・パスポート」 実践発表「キャリア教育の実践事例」 研究協議「キャリア教育の実践について」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	DFN DF DF —	1234 1234 1234 —
連携機関等	筑波大学、長崎県内公立学校				
講座担当	長崎県教育センター 企画・次世代型研修推進課				

番 号	55	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校音楽科・高校芸術科(音楽)授業力アップ研修講座 歌唱(合唱)指導法と音楽づくりの魅力				
期 日	令和7年9月25日(木)				
会 場	長崎県教育センター または 各所属校等				
対 象	中学校 高等学校 特別支援学校			定員	15 名
目 的	中学校・高等学校・特別支援学校で音楽の授業を担当する教諭等に対する研修で、歌唱(合唱)の演習及びアンサンブルを通して、魅力ある授業づくりをするための実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「中学校音楽科・高校芸術科(音楽)における 魅力ある授業づくりとは」 演 習「歌唱指導の基礎・基本」 演 習「合唱指導法」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	HJ — — —	1234 — — —
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	56	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校技術・家庭科(家庭分野)、高校家庭科教育研修講座 生活の営みに係る資質・能力を育む授業づくり				
期 日	令和7年9月26日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校 高等学校 特別支援学校			定員	15 名
目 的	中学校技術・家庭科(家庭分野)、高校家庭科を担当している教員に対する研修で、生徒の多様な学びの実現を目指すとともに、実技を含む教科の本質に迫る授業づくりの在り方についての講義・演習・研究協議等を通して、学習指導要領を踏まえた授業改善を推進するための実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	研究協議 「生活の営みに係る資質・能力を育む授業づくり」 講義・実習 「子どもたちにとって充実した授業のために」 (被服実習を含む)	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	HIJPQ — — —	1234 — — —
連携機関等	長崎大学教育学部附属中学校				
講座担当	長崎県教育センター 企画・次世代型研修推進課				

番 号	57	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(校種別研修)				
期 日	令和7年10月2日(木) ～ 令和7年10月3日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校 高等学校			定員	42 名
目 的	県立高等学校の中堅教諭等に対する研修で、教科指導における今日的課題や、特別支援教育の在り方、カリキュラム・マネジメントの視点等に関する講義・演習を通して、第2ステージの教諭等として求められる実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「特別支援教育の在り方」 講義・演習「10年間を振り返って」 講義・演習「カリキュラム・マネジメントについて」 講義・演習「教科別研修」	主な 指標	視 点		ステージ
			教 養 栄 校	BEIO — — —	2 — — —
連携機関等	高校教育課、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	58	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	長崎の今を見つめる環境教育研修講座 「ホンモノ」を見て、聞いて、触って学ぶ長崎の自然と環境				
期 日	令和7年10月3日(金)				
会 場	長崎県環境保健研究センター				
対 象	幼稚園等 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	環境教育に関わる教諭等に対する研修で、環境保全に取り組む研究機関の施設見学、研究内容や各種データ等から見る長崎県の自然環境と環境問題についての講義や観察・実験を通して、環境教育に関する基礎的・基本的な知識と教養を身に付ける。				
内 容 (予定)	講義・演習 「持続可能な開発のためのこれからの環境教育」 「環境保健研究センターの取組について(施設見学)」 「長崎県の自然環境と環境問題について」 協 議「研修を振り返って」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	DHI － － －	1234 － － －
連携機関等	長崎県環境保健研究センター				
講座担当	長崎県教育センター 企画・次世代型研修推進課				

番 号	59	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員3年目研修〈小学校教諭等〉				
期 日	令和7年10月9日(木) ～ 令和7年10月10日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校		定員	113 名	
目 的	教職経験3年目の教諭等に対する研修で、教育の今日的課題や服務規律、学習指導についての講義・演習を通して、使命感、倫理観、社会性等を高めるとともに、学習指導等の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 話「教職員に求められる倫理と使命」 講 義「ふるさと教育について」 講義・演習「知っておくべき法知識」 講義・演習「『特別の教科 道徳』の授業づくり」 講義・演習「子供が見方・考え方を働かせる授業づくり」 講義・演習「学習指導案から考える授業づくり」 講義・演習「3年目の省察～学習指導について～」	主な 指標	視 点		ステージ
			教 養 栄 校	ADGHIPQ — — —	1 — — —
連携機関等	義務教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	60	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員3年目研修〈中学校教諭等〉				
期 日	令和7年10月14日(火) ～ 令和7年10月15日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校		定員	70 名	
目 的	教職経験3年目の教諭等に対する研修で、教育の今日的課題や服務規律、学習指導についての講義・演習を通して、使命感、倫理観、社会性等を高めるとともに、学習指導等の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 話「教職員に求められる倫理と使命」 講 義「ふるさと教育について」 講義・演習「知っておくべき法知識」 講義・演習「『特別の教科 道徳』の授業づくり」 講義・演習「子供が見方・考え方を働かせる授業づくり」 講義・演習「学習指導案から考える授業づくり」 講義・演習「3年目の省察～学習指導について～」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 米 校	ADGHIPQ — — —	I — — —
連携機関等	義務教育課、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	61	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立学校教職員3年目研修<高等学校教諭等、高等学校実習助手、文化財保護主事、学芸員>					
期 日	令和7年10月16日(木) ～ 令和7年10月17日(金)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	高等学校 行政機関			定員	60 名	
目 的	3年目の教職員に対する研修で、使命感、倫理観、社会性等を高める講義や教科別講義等を通して、第1ステージの教職員として求められる資質・能力の育成を図る。					
内 容 (予定)	<教員等> 講 義「学校における危機管理について」 講 義「教職員に求められる倫理と使命」 協 議「3年間を振り返って」 講 義「学習評価について」 講義・演習「教科別研修」 <高等学校実習助手、文化財保護主事、学芸員> 講 義「学校における危機管理について」 講 義「教職員に求められる倫理と使命」 協 議「3年間を振り返って」		主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
				教 養 米 校	AGHLMQ — — —	I — — —
連携機関等	高校教育課、体育保健課					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班					

番 号	62	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立学校教職員3年目研修<特別支援学校教諭等、養護教諭、栄養教諭、特別支援学校実習助手、寄宿舎指導員>					
期 日	令和7年10月16日(木) ～ 令和7年10月17日(金)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校			定員	49 名	
目 的	教職経験3年目の教職員に対する研修で、授業づくりに関する研修を通して、授業実践力を高める。また、教職員としての服務や学校が抱える諸課題に関する研修を通して、学校教育活動全体へ目を向ける力を高める。					
内 容 (予定)	講 義「リフレクションについて」 講 義「生徒指導に関する今日的課題と対応」 (栄養教諭は除く) 講 義「危機管理に関する基本的認識と対応」 講 義「教職員に求められる倫理と使命」 演習・協議「3年間で振り返って」 講義・演習「学習指導要領と授業づくり」(教諭等) 講義・演習「自立活動の指導」(教諭等) 講義・演習「職務上の諸課題とその解決」(養護教諭)		主な 指標	視 点		ス テ ージ
				教 養 栄 校	ACGIO ACGIO ACG －	Ⅰ Ⅰ Ⅰ －
連携機関等	高校教育課					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班					

番 号	63	研修属性	悉皆・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	幼稚園等新規採用教員研修2				
期 日	令和7年10月22日(水) ～ 令和7年10月23日(木)				
会 場	ミライon図書館				
対 象	幼稚園等	定員		75 名	
目 的	幼稚園等新規採用教員に対する研修で、職務の遂行に必要な基礎的事項に関する講義・演習・講話や幼児教育を行う上での課題についての協議等を通して、使命感と指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「幼児の発達と支援」 講義・演習「危機を予測した教育・保育活動」 振り返り「歩みを振り返って」 講義・演習「保護者との関係づくりについて」 演 習「絵本・おはなしを楽しみましょう ／わらべうたで遊びましょう」 講義・演習「幼保小連携の視点からの保育」 講 話「ミライon図書館の利活用」 講 話「乳幼児の保育について」 協議・演習「幼児一人一人に応じた指導 ～メンターとの関わりを通して～」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	— — — —	— — — —
連携機関等	ミライon図書館、こども未来課、大村市立こども園会、長崎おはなしの会				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	64	研修属性	悉皆・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	幼稚園等中堅教諭等資質向上研修				
期 日	令和7年10月23日(木)				
会 場	ミライon図書館				
対 象	幼稚園等	定員		20 名	
目 的	幼稚園等の中堅教諭に対する研修で、今日的教育課題や中堅教諭としての在り方等についての講義・協議を通して、新たな知見や組織運営への参画意識をもつとともに実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「幼稚園における特別支援教育の推進について」 講 義「カウンセリングの考え方を生かした幼児や保護者との関わり」 講義・協議「幼児教育の今日的課題」 講義・協議「中堅教諭としての在り方」 協 議「幼児一人一人に応じた指導～メンターとしての関わりを通して～」 協 議「これからの幼児教育～メンターとしての学びを基に～」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	— — — —	— — — —
連携機関等	ミライon図書館、こども未来課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	65	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校数学科「数学的に考える資質・能力を育む授業づくり」研修講座 数学的な見方・考え方を働かせる授業とは？				
期 日	令和7年10月24日(金)				
会 場	長崎県教育センター、大村市立中学校				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	25 名
目 的	数学科授業の充実を目指す教員に対する研修で、数学的な見方・考え方を働かせる授業づくりに関わる講義・演習や公開授業を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「数学的な見方・考え方を働かせた数学科授業」 公開授業「数学科授業の実際」 研究協議「公開授業に対する質疑・応答」 講義・演習「数学的な見方・考え方を働かせる授業づくり」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	HIJ － － － －	01234 － － － －
連携機関等	大村市立中学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	66	研修属性	指名・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	高等学校における特別支援教育スキルアップ研修講座<継続-後期>				
期 日	令和7年10月29日(水)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校			定員	15 名
目 的	高等学校の教職員に対する研修で、高等学校の特別支援教育について、通級による指導の現状に関する講義や実践発表、生徒の理解と対応に関する講義等を通して、高等学校における特別支援教育のスキルアップに向けた取組への意欲の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「長崎県高等学校における特別支援教育の現状と課題」 研究協議「高等学校における特別支援教育の充実に向けて③」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養	EKO	1234
			栄 校	EM	1234
			校	—	—
			校	EM	—
連携機関等	特別支援教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	67	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	小学校国語科「言葉による見方・考え方を働かせる授業づくり」研修講座 質の高い言語活動を通して資質・能力を育てよう				
期 日	令和7年10月30日(木)				
会 場	長崎県教育センター、大村市立小学校				
対 象	小学校 特別支援学校			定員	30 名
目 的	小学校国語科の充実を目指す教員に対する研修で、学習指導要領を踏まえた国語科授業づくりに必要な視点についての講義・演習や公開授業を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「言葉による見方・考え方を働かせる国語科授業」 講義・演習「言語活動の充実を図る国語科授業づくり」 公開授業「国語科授業の実践」 研究協議「公開授業に対する質疑・応答」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養	HIJ	01234
			栄 校	—	—
			校	—	—
連携機関等	大村市立小学校、長崎大学教育学部附属小学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	68	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職経験15年経過教員研修(16年目)＜継続-後期＞				
期 日	令和7年10月31日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校			定員	90 名
目 的	県内の公立学校に勤務する教諭等に対する研修で、「長崎県 教員等としての資質向上に関する指標」に基づいた個別研修の実践発表を通して、互いに意見を交流し、半年間の学びや進捗状況を整理することにより、OJTを通じた学習指導や生徒指導等における高度な指導力を教職員に広げ、学校経営へ参画する組織のリーダーとしての資質向上を図る。				
内 容 (予定)	研究協議「個別研修発表・研究協議①」 研究協議「個別研修発表・研究協議②」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	BCE	3
				BCE	3
				BCE	3
				－	－
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 教育相談班				

番 号	69	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校新任校長研修2				
期 日	令和7年11月4日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校			定員	100 名
目 的	新任校長に対する研修で、学校経営の在り方や学校教育における今日的課題についての講義・協議等を通して、管理職としての識見を更に高め、学校組織の活性化や人材育成の力量の向上を図る。				
内 容 (予定)	協 議「学校における今日的な課題の改善に向けて」 講 義「学力向上について」 講 演「(演題未定)」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	—	—
				—	—
				—	—
				BEGKN	—
連携機関等	義務教育課、公立小・中学校長				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	70	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立学校新任校長研修2				
期 日	令和7年11月4日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	県立学校の新任校長を対象とした研修で、学校経営全般の業務や今日的な教育課題についての研修を通して、管理職として識見をさらに高めるとともに、学校組織の活性化や人材育成の力量の向上を図る。				
内 容 (予定)	協議「学校における今日的な課題の改善に向けて」 講話「(タイトル未定)」			視 点	ス テ ージ
	主な 指標			教 養	—
				栄 校	—
				EGKN	—
					—
連携機関等	県立学校長				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	71	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校美術科・高校芸術科(美術)「造形的な見方・考え方を働かせる授業づくり」研修講座 深い学びにつなげる授業とは？				
期 日	令和7年11月5日(水) ～ 令和7年11月6日(木)				
会 場	長崎県教育センター、長崎県美術館				
対 象	中学校 高等学校 特別支援学校			定員	16 名
目 的	美術科等を担当する教員に関する研修で、造形的な見方・考え方を働かせる授業づくりについて理解を深める講義・演習や専門的な技能に関する実習を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「学習指導要領を踏まえた授業づくり」 協 議「これまでの授業実践を振り返って」 講義・演習「造形的な見方・考え方を働かせる表現活動」 講義・演習「見方・感じ方を深める鑑賞活動」 講義・協議「これからの造形教育」 講義・演習「みる・きく・話す・考える鑑賞活動(仮)」			視 点	ス テ ージ
	主な 指標			教 養	HIJ
				栄 校	01234
					—
					—
連携機関等	長崎県美術館				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	72	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校国語科「言葉による見方・考え方を働かせる授業づくり」研修講座 質の高い言語活動を通して資質・能力を育てよう				
期 日	令和7年11月6日(木)				
会 場	長崎大学教育学部附属中学校				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	国語科の教員に対する研修で、言葉による見方・考え方を働かせて質の高い言語活動の充実を図るなど、学習指導要領を踏まえた国語科授業づくりの講義・演習を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「言葉による見方・考え方を働かせる国語科指導の在り方」 公開授業「国語科授業の実際」 研究協議「公開授業に対する質疑・応答」 講義・演習「質の高い言語活動を通して資質・能力を育てる授業づくり」	主な 指標	視点 教養 米 校	HIJ — — —	ステージ 01234 — — —
連携機関等	長崎大学教育学部附属中学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	73	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	小学校図画工作科「造形的な見方・考え方を働かせる授業づくり」研修講座 深い学びにつなげる授業とは？				
期 日	令和7年11月6日(木) ～ 令和7年11月7日(金)				
会 場	長崎県美術館、長崎県教育センター				
対 象	幼稚園等 小学校 特別支援学校			定員	16 名
目 的	図画工作科や造形活動の指導を担当する教員等に対する研修で、造形的な見方・考え方を働かせる授業への理解を深める講義・演習や身近な材料や道具を使った実習を通して、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善や学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「学習指導要領を踏まえた授業づくり」 講義・協議「これからの造形教育」 講義・演習「みる・きく・話す・考える鑑賞活動(仮)」 講義・演習「子供がワクワクする創作活動(仮)」 講義・演習「造形的な見方・考え方を働かせる授業づくり」	主な 指標	視点 教養 米 校	HIJ — — —	ステージ 01234 — — —
連携機関等	長崎県美術館				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	74	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立特別支援学校中堅教諭等資質向上研修(11年目)(校種別研修)				
期 日	令和7年11月6日(木) ～ 令和7年11月7日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校	定員		35 名	
目 的	県立特別支援学校中堅教諭等に対する研修で、カリキュラム・マネジメントや学校の授業力向上におけるミドルリーダーの役割に関する研修を通して、中堅教諭等として求められる資質や学校組織の活性化における実践的な指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	講 義「特別支援学校における教育の情報化」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
	講 義「特別支援学校におけるキャリア教育」		教 養 栄 校	BCEIJNQ	2
	講義・協議「カリキュラム・マネジメントにおけるミドルリーダーの役割」		—	—	—
	実践発表「カリキュラム・マネジメントにおけるミドルリーダーの役割」		—	—	—
	演習・協議「教育実践の省察」 研究協議「ミドルリーダーとしての今後の在り方」		—	—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	75	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校理科「科学的に探究するために必要な資質・能力を育む授業づくり」 研修講座 子供が見方・考え方を働かせる理科の学びとは!?				
期 日	令和7年11月7日(金)				
会 場	長崎大学教育学部附属中学校				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	理科授業の充実を目指す教員に対する研修で、子供が理科の見方・考え方を働かせる主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりについての講義・演習を通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「理科映像指導事例」	主な 指標	視点		ステージ
	事前研修「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を図るために」		教 養 栄 校	HIJ	01234
	公開授業「理科授業の実践」		—	—	—
	講義・演習「子供が見方・考え方を働かせる授業づくり①」		—	—	—
	講義・演習「子供が見方・考え方を働かせる授業づくり②」		—	—	—
連携機関等	長崎大学教育学部附属中学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	76	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校社会科「公民としての資質・能力の基礎を育む授業づくり」研修講座 社会的な見方・考え方を働かせる授業とは!?				
期 日	令和7年11月10日(月)				
会 場	長崎大学教育学部附属中学校				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	20 名
目 的	社会科授業の充実を目指す教員に対する研修で、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりの講義・演習や公開授業等を通して、公民としての資質・能力を育む学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「社会的な見方・考え方を働かせる授業づくり①」 講 義「学習指導に求められるこれからの社会科授業(仮)」 公開授業「社会科授業の実際①」 研究協議「社会科授業の実際②」 講義・演習「社会的な見方・考え方を働かせる授業づくり②」	主な 指標	視点		ステージ
			教養栄校	HIJ — — —	01234 — — —
連携機関等	長崎大学教育学部附属中学校、長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	77	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修＜高等学校教諭等＞					
期 日	令和7年11月10日(月) ～ 令和7年11月11日(火)					
会 場	長崎県教育センター					
対 象	高等学校		定員	110 名		
目 的	<2年目> 県立高等学校2年目の教諭等に対する研修で、倫理・服務規律やふるさと教育、教科指導等についての講義、演習等を通して、第1ステージの教諭等として求められる資質・能力の育成を図る。					
内 容 (予定)	<2年目> 講 義「GIGAワークブックながさき」 講 義「メンター研修」 講 話「2年目の教師に期待すること」 講義・演習「法規演習」 講義・演習「学級経営の充実に向けて」 演 習「ふるさと教育を進めるために」 講義・演習「教科別研修」		主な 指標	視点		ステージ
				教 養 栄 校	CDEGIK — — —	1 — — —
連携機関等	高校教育課、体育保健課					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班					

番 号	77	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員2・5年目研修＜高等学校教諭等＞				
期 日	令和7年11月10日(月) ～ 令和7年11月11日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校		定員	110 名	
目 的	<5年目> 県立高等学校5年目の教諭等に対する研修で、倫理・服務規律や職務の専門性を高める講義等や2年目の教諭等との協働による演習等を通して、プレミドルリーダーとなるための意識を高め、第1ステージの教諭等として求められる資質・能力の向上を図る。				
内 容 (予定)	<5年目>	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
	講 義「教職員のためのメンタルヘルス」		教 養 栄 校	BCDEGI	Ⅰ
	講 義「メンター研修」		—	—	—
	講 話「5年目の教師に期待すること」		—	—	—
	講義・演習「法規演習」		—	—	—
講義・演習「プレミドルリーダーとして」					
演 習「ふるさと教育を進めるために」					
講義・演習「教科別研修」					
連携機関等	体育保健課、義務教育課、学芸文化課、対馬歴史研究センター				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	78	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	小学校算数科「数学的に考える資質・能力を育む授業づくり」研修講座 深い学びにつなげる授業とは？				
期 日	令和7年11月12日(水)				
会 場	長崎県教育センター 大村市内小学校				
対 象	小学校 特別支援学校			定員	30 名
目 的	算数科授業の充実を目指す教員に対する研修で、見方・考え方を働かせながら深い学びにつなげる授業づくりの講義・演習や公開授業を通して、数学的に考える資質・能力を育む学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修 「数学的に考える資質・能力を育む算数科授業」 講義・演習「深い学びにつなげる算数科授業づくり」 公開授業 「算数科授業の実践」 研究協議 「公開授業に対する質疑・応答」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	HIJ	01234
			—	—	—
			—	—	—
			—	—	—
連携機関等	大村市立小学校、長崎大学教育学部附属小学校				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	79	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	「コミュニケーション能力」を育む小学校外国語教育研修講座 やってみよう!言語活動の充実を図る「外国語科」の授業づくり				
期 日	令和7年11月13日(木)				
会 場	長崎大学教育学部附属小学校				
対 象	小学校 中学校 特別支援学校			定員	40 名
目 的	小学校外国語教育の充実を目指す教員に対する研修で、学習指導要領を踏まえた講義・演習や授業参観、言語活動の充実を目指した授業づくりを通して、学習指導の実践力の向上を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「小学校外国語教育の基礎・基本」 事前研修「言語活動の充実を図る外国語教育の指導のポイント」 演習・協議「外国語科の授業づくり」 公開授業「外国語科授業の実際」 研究協議「公開授業に対する質疑・応答」 講 義「言語活動の在り方と小中連携(仮)」	主な 指標	視 点		ス ー プ
			教 養	HIJP	01234
			栄 校	—	—
			校	—	—
				—	—
連携機関等	長崎大学教育学部附属小学校、長崎大学教育学部、独立行政法人教職員支援機構(動画)				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	80	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立学校教職員5年目研修<高等学校実習助手、養護教諭、栄養教諭、文化財保護主事、学芸員>				
期 日	令和7年11月17日(月)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	24 名
目 的	公立学校5年目の教職員等に対する研修で、倫理・服務規律や職務の専門性を高める講義等を通して、プレミドルリーダーとなるための意識を高め、資質・能力の向上を図る。				
内 容 (予定)	<高等学校実習助手・文化財保護主事・学芸員> 講 義「生徒指導Ⅱ(Nits動画No.130)」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 講 話「5年目の教職員に期待すること」 講義・演習「職種別研修」 協 議「プレミドルリーダーとして」 <養護教諭・栄養教諭> 講 義「生徒指導Ⅱ(Nits動画No.130)」 講 義「教職員のためのメンタルヘルス」 講 話「5年目の教職員に期待すること」 講義・演習「職種別研修」 協 議「プレミドルリーダーとして」	主な 指標	視 点		ス ー プ
			教 養	—	—
			栄 校	BCEGH	—
			校	BCEGH	—
				—	—
連携機関等	体育保健課、義務教育課、学芸文化課、対馬歴史研究センター				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	81	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教科を超えた探究的な授業づくりワークショップ＜継続-後期＞				
期 日	令和7年11月25日(火)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	16 名
目 的	高等学校の教員に対する研修で、教科の枠を超えて協働で授業づくりを行うことを通して、多面的・多角的な視点で探究的な学びを構想する力を育成する。				
内 容 (予定)	協 議「授業づくりを振り返って」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養	IJP	1234
			米	—	—
			校	—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	82	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	教育リーダー育成研修講座＜継続－3期（1年目）＞ 実践で高める学校組織マネジメント力				
期 日	令和7年12月15日(月)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校			定員	16 名
目 的	中堅教員を対象とした研修で、学校教育目標実現のための組織力向上において果たすべき役割の理解を深め、実践力を高めることを通して、学校経営参画の視点を持つミドルリーダーの育成を図る。				
内 容 (予定)	協 議「実践の成果と課題～2年目の実践に向けて～」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養	BE	234
			米	－	－
			校	－	－
連携機関等	高校教育課、特別支援教育課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	83	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	自立活動の指導リーダー研修講座<継続-後期>				
期 日	令和8年1月16日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校			定員	25 名
目 的	特別支援学校の自立活動の指導の推進を担う教員に対する研修で、自立活動の指導における本県や自校の課題解決のために果たすべき役割と組織力向上に関する講義・演習等を通して、自立活動の指導を推進するリーダーに求められる資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	研究協議「自校における組織的な力量形成に向けた 取組の成果と課題」 研究協議「次年度に向けた自立活動を推進するリー ダーの役割」	主な 指標	視点		ステージ
			教	BE	234
			養	—	—
			栄	—	—
			校	—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	84	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立高等学校初任者研修4				
期 日	令和8年1月19日(月) ～ 令和8年1月21日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	高等学校			定員	116 名
目 的	新規採用の教諭等に対する研修で、資質の向上や指導に関する基礎的事項の講義・演習等を通して、実践的指導力を高めるとともに、1年間を振り返り、次年度への目標を持つことで、自己の資質向上のため学び続ける姿勢を持った教諭等の育成を図る。				
内 容 (予定)	講 義「学級経営」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
	講 話「学び続ける教師であるために」		教 養 栄 校	BCEHIJKPQ	1
	協 議「教科指導における課題」		—	—	—
	講義・演習「教科別研修」		—	—	—
	演 習「学級経営の基礎・基本」		—	—	—
協 議「この1年間の取組を振り返って」					
連携機関等	高校教育課、体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				

番 号	85	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	中学校外国語科授業力向上研修講座<継続-後期> 生徒が主語の授業づくりを目指して一緒にTrial&Errorしませんか				
期 日	令和8年1月21日(水)				
会 場	各所属校等				
対 象	中学校 特別支援学校			定員	15 名
目 的	中学校外国語科(英語)を担当する教員に対する研修で、「生徒が主語の授業づくり」を目指し、教員同士が協働しながら行う授業研究、授業設計、実践、振り返り等を通して授業力の向上を図る。				
内 容 (予定)	協 議「実践を振り返って」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養	BHIJ	1234
			栄 校	—	—
			校	—	—
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 企画・次世代型研修推進課				

番 号	86	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	県立特別支援学校初任者研修4				
期 日	令和8年1月22日(木) ～ 令和8年1月23日(金)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	特別支援学校			定員	35 名
目 的	新規採用の教諭に対する研修で、年間を通して取り組んだ個に応じた指導や2年目の自己の目標設定に関する講義・演習・研究協議等を通して、実践的指導力の向上を図る。				
内 容 (予定)	研究協議「個に応じた指導の実際」 ガイダンス「教職員研修(経年研)について」 演習・協議「1年目の振り返りと2年目に向けて」 講 話「学び続ける教師であるために」	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養	CM	I
			栄 校	—	—
			校	—	—
			連携機関等		
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	87	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小学校初任者研修3				
期 日	令和8年1月26日(月) ～ 令和8年1月27日(火)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校		定員	120 名	
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、学習指導、学級経営を視点に1年間の成果と課題を振り返り、次年度の目標を設定する講義・演習等を通して、学び続ける教師としての学習指導や学級経営等の実践力の向上及び使命感の醸成を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「特別活動の基礎・基本」 事前研修「教科授業の基礎・基本(仮)」 講義・演習「目指す授業の実現に向けた教科指導の在り方①」 演習・協議「目指す授業の実現に向けた教科指導の在り方②」 講義・演習「指標に基づく初任者研修の振り返り」 演習・協議「学級経営の成果と課題」 講義・協議「学び続ける2年目の教師へ向けて」 講 話「学び続ける教師であるために」	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄 校	ABCDHIJKLM — — —	1 — — —
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	88	研修属性	悉皆研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立中学校初任者研修3				
期 日	令和8年1月28日(水) ～ 令和8年1月29日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	中学校	定員		60 名	
目 的	新規採用教諭等に対する研修で、学習指導、学級経営及び生徒指導を視点に1年間の成果と課題を振り返り、次年度の目標を設定する講義・演習等を通して、学び続ける教師としての学習指導や生徒指導等の実践力の向上及び使命感の醸成を図る。				
内 容 (予定)	事前研修「特別活動の基礎・基本」 講義・演習「目指す授業の実現に向けた教科指導の在り方①」 演習・協議「目指す授業の実現に向けた教科指導の在り方②」 講義・演習「指標に基づく初任者研修の振り返り」 演習・協議「学級経営と生徒指導の成果と課題」 講義・協議「学び続ける2年目の教師へ向けて」 講 話「学び続ける教師であるために」	主な 指標	視点		ステージ
			教養 米 校	ABCDHIJKLM — — —	1 — — —
連携機関等	体育保健課				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	89	研修属性	指名研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校「次代を担うミドルリーダー」研修講座<継続-1・2年目後期>				
期 日	令和8年2月4日(水) ~ 令和8年2月5日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対 象	小学校 中学校			定員	60 名
目 的	学校運営に参画する教員に対する研修で、実践発表や学校課題についての協議、学校組織マネジメントの講義とそれに基づく実践プランの作成、ミドルリーダーとして身に付けるべき資質・能力についての講話や協議等を通して、組織的、実践的に学校運営に参画し推進する人材の育成を図る。				
内 容 (予定)	ガイダンス「発表に向けて」 発表・協議「見えてきた自身の『ミドルリーダー像』とは」 協 議「これからの自己の在り方について」 講義・演習「学校組織マネジメント概念の整理」 講義・演習 <1年目>「実践課題及び実践プランの作成」 <2年目>「2年間の歩みの省察」 協 議「これからの自己の在り方について」 修了証書授与	主な 指標	視 点		ス テ ージ
			教 養 栄 校	BCE — — —	234 — — —
連携機関等	長崎大学大学院教育学研究科				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	201	研修属性	指名・希望研修	研修の種類	指標研修	
研修(講座)名	特別支援学級担任基礎研修講座					
	初めての方への基礎・基本					
期 日	令和7年4月1日(火) ～ 令和8年1月16日(金)					
会 場	各所属校等					
対 象	小学校 中学校 特別支援学校 行政機関			定員	225 名	
目 的	今年度初めて特別支援学級を担当する教員に対する研修で、障害特性や教育課程の編成、個別的教育支援計画及び個別の指導計画、保護者とのよりよい関係づくりに関する講義等を通して、特別支援教育の基礎的事項の理解を深め、資質の向上を図る。					
内 容 (予定)	講義「特別支援教育について」 講義「障害のある児童生徒の理解」 講義「自立活動の指導」 講義「自立活動の個別の指導計画の作成について」 講義「特別的教育課程の編成」 講義「保護者とのよりよい関係づくり」 講義「個別的教育支援計画及び個別の指導計画の作成について」 講義「進路を見据えた指導・支援」 講義「特別支援学級の授業づくり」 講義「特別支援学級の学級経営」			主な 指標	視 点	ス テ ー ジ
					教 養 栄 校	FHIKMO FHIKMO FHIKMO FHIKMO
連携機関等						
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班					

番 号	202	研修属性	指名・希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	公立小・中学校通級による指導担当者基礎研修講座 初めての方への基礎・基本				
期 日	令和7年4月1日(火) ～ 令和8年1月16日(金)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関		定員	36 名	
目 的	今年度初めて公立小・中学校で通級による指導を担当する教員に対する研修で、障害特性や教育課程の編成、個別的教育支援計画及び個別の指導計画、保護者とのよりよい関係づくりに関する講義を通して、特別支援教育の基礎的事項の理解を深め、資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義「特別支援教育について」	主な 指標	視 点	ス テ ー ジ	
	講義「障害のある児童生徒の理解」		教 養 栄 校	FHIKMO	1234
	講義「自立活動の指導」		FHIKMO	1234	
	講義「自立活動の個別の指導計画の作成について」		FHIKMO	1234	
	講義「特別的教育課程の編成」		FHIKMO	—	
講義「保護者とのよりよい関係づくり」					
講義「個別的教育支援計画及び個別の指導計画の作成について」					
講義「進路を見据えた指導・支援」					
講義「通級による指導の授業づくり」					
講義「通級による指導の教室経営」					
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	203	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	特別支援学級及び通級による指導基礎研修講座(公立小・中学校管理職・教務主任等) 公立小・中学校の管理職・教務主任等への基礎・基本				
期 日	令和7年4月1日(火) ～ 令和8年1月16日(金)				
会 場	各所属校等				
対 象	小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	21 名
目 的	公立小・中学校の管理職等に対する研修で、教育課程の編成や個別的教育支援計画及び個別の指導計画、自立活動に関する講義等を通して、特別支援教育の基礎的事項の理解を深め、資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	講義「特別支援教育について」 講義「特別支援学級と通級による指導における管理職の役割」 講義「特別的教育課程の編成」 講義「自立活動の指導」 講義「個別的教育支援計画及び個別の指導計画の作成について」 講義「進路を見据えた指導・支援」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	EHIMO EHIMO EHIMO CKLMO	1234 1234 1234 —
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教育支援研修課 特別支援教育研修班				

番 号	204	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	今日的課題に対応する人権教育研修講座 SDGs「質の高い教育をみんなに」と「ジェンダー平等を実現しよう」について考えよう				
期 日	令和7年7月1日(火) ～ 令和8年1月16日(金)				
会 場	各所属校等				
対 象	幼稚園等 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	120 名
目 的	人権教育推進を目指す教職員に対する研修で、SDGsと関連した今日的課題についての講義を通して、人権に関する知的理解を深めるとともに人権尊重の意識の醸成を図る。				
内 容 (予定)	講 義「今日的な人権課題 ～『人権教育をすすめるために第52集』より～」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
	講 義「SDGs『質の高い教育をみんなに』について考えよう」		教 養 栄 校	ACL AC AC －	01234 1234 1234 －
	講 義「SDGs『ジェンダー平等を実現しよう』について考えよう」				
連携機関等	人権・同和対策課、文部科学省(資料)				
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 義務教育研修班				

番 号	205	研修属性	希望研修	研修の種類	指標研修
研修(講座)名	高等学校における学習評価				
期 日	令和7年7月1日(火) ～ 令和8年1月16日(金)				
会 場	各所属校等				
対 象	高等学校 特別支援学校 行政機関			定員	80 名
目 的	高等学校及び特別支援学校(高等部)の教員に対する研修で、学習評価の必要性や、各教科でのルーブリックの作成方法や実践例等での学びを通して、新学習指導要領で求められる指導と評価の一体化を目指した授業の在り方、学習評価についての理解を深める。				
内 容 (予定)	講 義「学習評価とは」 講 義「学習評価を進めるために」 演 習「各教科での学習評価について」 演 習「学習評価の作成」	主な 指標	視 点		ス テ ー ジ
			教 養 栄 校	EHIJ — — —	1234 — — —
連携機関等					
講座担当	長崎県教育センター 教科・経営研修課 高校教育研修班				